



国際ロータリー第2640地区

2016-2017年度の為の地区研修協議会

2016.4.24

地区研修・協議会の目的



- RIと次期のクラブの指導者としての皆さんとの協力関係を築く
- クラブによって分け方が多少一致しませんがそれぞれの考え方でお集まりいただきました
- 私はRIの使命を実行するクラブと地区を支援—ガバナーはそのためのコンダクターであり責任者であります
- まず本年度のRIの方針をお伝えいたします。

2016-17年度RIテーマ



- RI会長 ジョンF. ジャーム
- 「人類に奉仕するロータリー」
- Rotary Serving Humanity



会長賞



- 必須活動

ロータリーセントラルで10の目標を設定する。

- 各クラブの目標を10項目設定し、達成する。

- 増強・財団・オンラインツール・人道的奉仕・新世代

- 公共イメージ

(資料7頁)

RIの重点項目



- 1、ポリオの完全撲滅（パキスタン・アフガニスタン）
- 2、会員増強（世界120万人・日本86000人）
- 3、ロータリー財団100周年
- 4、ロータリーの公共イメージの向上
- 5、オンラインツールの利用促進 （資料7～9頁）



重点項目2

- 新世代・危機管理
- 米国アトランタで行われる国際大会へ参加しよう。

2017.6.10～6.17

ロータリー財団生誕の地で、100年におよぶ財団の歴史を世界中の仲間と祝う。

2640地区参加者	2005年シカゴ大会	148名
	2010年モンリオール	66名
	2016年ソウル	約200名
	2017年アトランタ目標	50名

- パートナーシップを結ぶ (資料9, 11頁)

国際ロータリー第2640地区 地区活動方針



- 対話から新たな一歩へ

共に楽しむロータリー

(資料10～11頁)

具体的な活動



中長期委員会の設置

分区の設置

幹事会、ガバナー補佐会議・諮問委員会

ローターアクト・インターアクトの再構築

公式訪問

地区大会 10/22・23

ガバナー月信・ホームページ

マイロータリー・ロータリーセントラルの活用普及



具体的な方針

- ガラス張り会計
- ガバナー、地区役員を経費
- 地区事務所・事務員・地区経費
- 米山委員会への協力
- 青少年奉仕への協力
- 財団年次寄付0クラブを0に
- 地区委員に新たな人材を

会員増強について(永遠の課題)

みんなで考えよう



- 善良有望な元会員の再入会
- クラブ拡大については？
- 適正会員数について
- 地区内適正クラブ数について
- 会員の資格条件の確認
- 老人とは 100歳以上
- 少人数クラブの危機
- 若者の勧誘は？



国際ロータリー第2640地区

最近の地区の現状を考える

ロータリーの目的(綱領)



- 意義ある活動の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある
- 1 知り合いを広めることで奉仕の機会とする
 - 2 職業上の高い倫理基準で職業を高潔なものとする
 - 3 個人として社会生活において奉仕の理念を実践
 - 4 グローバルに動き考え平和を求める

四つのテスト



1 真実かどうか

2 みんなに公平か

3 行為と友情を深めるか

4 みんなのためになるかどうか

中核的価値観



ロータリアンの基本的特徴

- 奉仕 (SERVICE)
- 親睦 (FELLOWSHIP)
- 多様性 (DIVERSITY)
- 高潔性 (INTEGRITY)
- リーダーシップ (LEADERSHIP)

ロータリーとは



- 奉仕するために、自己研鑽をつむ、それぞれの職業に邁進する、友人を作り語り合う奉仕を必要とする多くの方々に奉仕することが他のNPOや奉仕団体にはないロータリー活動の最高のモチベーション

成果を上げる為に



- 成果を上げる為に、会員を増強し、クラブを拡大し、効率的な奉仕のツールを駆使し仕組みを精緻なものとし、この結果奉仕でより多くの成果を上げることができるとRIの考え方は当然で正しいと思う。
- 推奨・奨励という言葉でRIは語る
- その為に純増何人、Eクラブ、パイロットクラブ、出席基準や職業分類の緩和と...

ツールもデジタルデバイスも無いかのようにウェビナー等々駆使を推奨、

最後はロータリーグローバルリワードなど
これらも当然の帰結かも知れませんが...

次々と変化するRIの方針



- 世界情勢の変化
- 国際ロータリー自体の変化
- 奉仕の概念の変化
- 単年度主義の弊害
- 他の奉仕団体との差別化

世界と日本のロータリアン数



- 国際ロータリー
34ゾーン 34500クラブ 120万人
- 日本 34地区 約86,000人
- 第2640地区 第3ゾーン 1ゾーンは3万人
70クラブ 1980人
- 世界の会員数
米国、カナダ、英国、豪州、日本の減少
インド、韓国、東南アジア、アフリカの増加
- 70%が50歳以上 80%が男性
- 1クラブ平均会員数 35～38人

2016年規定審議会（主な事項）



- 例会数
- インターネット例会
- 入会金の件
- Eクラブと従来クラブの区別
- 会員身分の簡素化
- 職業分類
- インターアクトと正会員
- 人頭分担金

（6/11 情報・規定委員会後 正式発表があります）

なぜ地区は このような現状になったか？



ガバナー

- ガバナーはRIの役員である
- 地区にRIのテーマ・方針・強調事項を伝える
- RIの悪口は言ってはいけない
- ガバナーとしての数回の研修会に参加
- 特に国際協議会で洗脳される
- ガバナーは地区では絶対的な権限がある様に錯覚する

現状を考えよう



地区

- 偏った人が、担当を永年受け持つ
- クラブの中は大変楽しいので地区なんかいらぬという声
- 地区の状況を見て嫌気をさして善良なロータリアンが去っていく
- 自分の気に入らない時は一斉メールや告発文書を発信

現状を考えよう



ロータリアン

- 会員一人一人の存在と行動がこの地区を作っている
- 温度差、時期をよく判断して行動する善良な会員が、タイミングを失い違和感、疎外感から自分の目指しているものと違うと結論を出して去っていく、元も子もなくなる現実が今当地区に...
- 職業はロータリーではなく、生業である
- 親睦だけをしていないか
- ロータリアンとはプライドの高いものではなかったか

今回の当地区の問題が発生



- いびつな組織の上にガバナー選出問題が起きた(成り手がいない中で、無理を重ねて成り手を探し、クラブが反対してもロータリー歴に疑問がある人でも、偶々手を挙げた人が...)
- 其の結果 究極的に地区の混乱が起き、お金の問題まで発生

本来のガバナーの位置づけ



- RIのテーマ・方針を正確に伝え、理解を得る
- PETS、地区協などで説明し質問を受ける
- 各クラブの温度差をなくす
- ガバナーは命令したり、権力を振り回したりする権限は一つもない
- ガバナーがあるのは責任のみ
- 札束にものを言わせても...
- 清廉潔白こそ真のふるまい

ロータリー組織の構造の問題



- RIの方針が全ロータリアンにすぐ受け入れられているか
- 非常に複雑なロータリーの奉仕活動
- 非常に難しいロータリーの仕組み
- ガバナーとロータリアンが会話をしているか
- 納得のいく公平で友情も崩さないガバナーの選び方
- ロータリアンはロータリーをもっと勉強しよう

どうすればいいのか



- 地区ではクラブ、会員を第一に考えなくてはならない
- その時期を見定め、各人の温度を縮めるために、会員同士が普通に会話し、棘のない状況でロータリー活動を楽しむ環境に整える
- 以前の会員同士が顔を合わせ、ひざを交え普通に楽しい議論ができるその時期、環境に持っていくことが大事。

徹底的に理解し、話し合おう



- 地区活動方針

対話から新たな道へ

共に楽しむロータリー

- ロータリーは楽しいもの 楽しくなければダメ
- 真の奉仕活動をしよう
- ゆるさ(寛容ではまだ上から目線)を大事に
- 一人一人の存在と行動が地区を作っている

午後からの会長・幹事セッション クラブの自主性とRIの関係を考える



- 拡大・増強の温度差
- 財団の位置づけ
- Eクラブ・パイロットクラブの位置づけ
- RI奨励・推奨をどう考えるか
- ITフル活用の前提や英語手続
- 職業奉仕の変化と温度差
- 寄付文化の違い
- RIの変化と日本・地区の変化の温度差
- 有田RC、高野山RC、提言
- ビチャイ元RC会長発言

未来へ向けて



- わたし自身は、今大変ロータリーを楽しんでいます
- 地区には素晴らしいロータリアンが一杯います
- 多くの善良なロータリアンとお会いして、特別な好意をいただいています。
- 素晴らしいロータリーをみんなで共有しよう
- 奉仕活動を通じて好意と友情を分かち合おう
- ロータリアンの友情は何事にも負けない
- 楽しいロータリーは公共イメージが自然に向上
- この輪を広げよう

米山梅吉



• ロータリーの理想と友愛

凡そ、ロータリー会員は身分の高下と貧富に別なく、人種に拘わらず、宗教家たるを問わず、政治家たるを論ぜず、寛大、忍耐、正義、親切、友誼(ゆうぎ)、親愛を我らの知る最善の小世界の住人に支給している人々に好意を伝える使節として終始するものである



ポールP・ハリス

世界は常に変化している

ロータリーは、この世界とともに
変化して成長していかなければ
ならない

ロータリーの物語は

幾度も書きかえられねばならない